

三重県

**令和4年度 DX寺子屋
第7回 経営者、現場改善コース合同
2022年10月5日**

東京大学グリーンICTプロジェクト（GUTP）ステアリング委員
株式会社GUTPコンサルティング 代表
（金型屋二代目） 中島高英

©2022 GUTP CONSULTING

1

1

アジェンダ

1. 一番伝えたいこと
日本の危機的状況とDX寺子屋の意義

2. 次回予告

©2022 GUTP CONSULTING

2

2

1. 一番伝えたいこと

日本の危機的状況

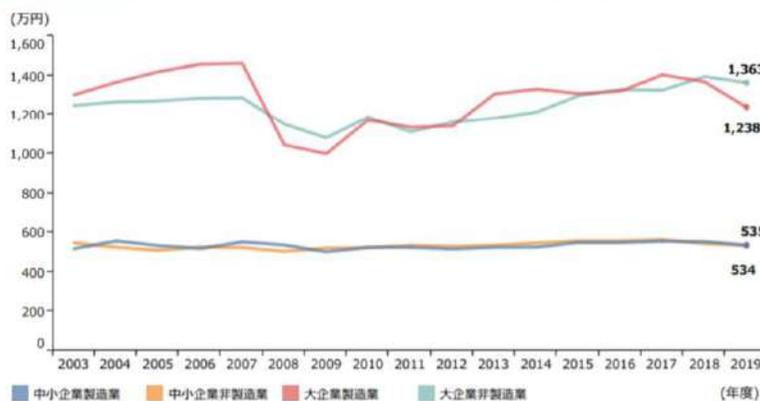
©2022 GUTP CONSULTING

3

3

変わらない日本の労働生産性

第1-2-11図 企業規模別従業員一人当たり付加価値額（労働生産性）の推移



20年横ばい

資料：財務省「法人企業統計調査年報」

(注)1.ここでいう大企業とは資本金10億円以上、中小企業とは資本金1億円未満の企業とする。

2.平成18年度調査以前は付加価値額＝営業純益(営業利益－支払利息等)＋役員給与＋従業員給与＋福利厚生費＋支払利息等＋動産・不動産賃借料＋租税公課とし、平成19年度調査以降はこれに役員賞与、及び従業員賞与を加えたものとする。

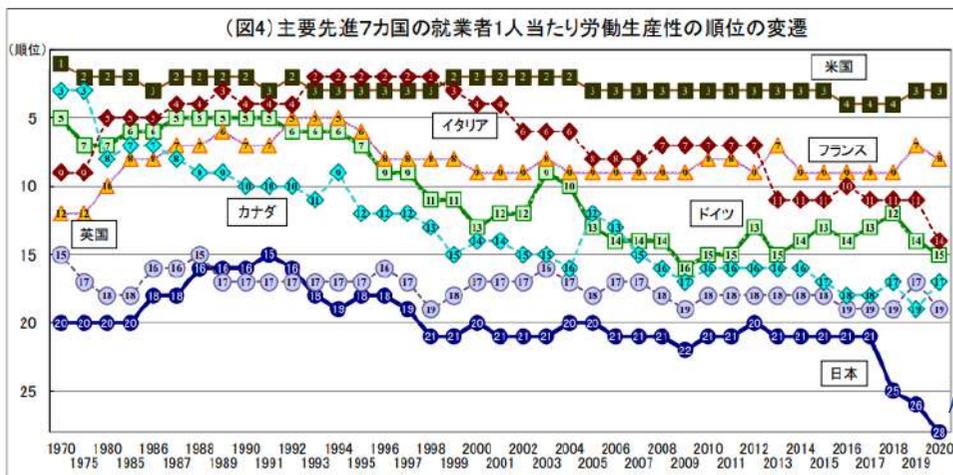
出典：中小企業庁ウェブサイト 中小企業庁 2021年度版「中小企業白書」
https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/2021/PDF/shokibo/03sHakusyo_part1_chap2_web.pdf
 P13

©2022 GUTP CONSULTING

4

4

日本の労働生産性の順位



労働生産性は世界で28位になった

出典：(公財) 日本生産性本部・労働生産性の国際比較2021 https://www.jpc-net.jp/research/assets/pdf/report_2021.pdf

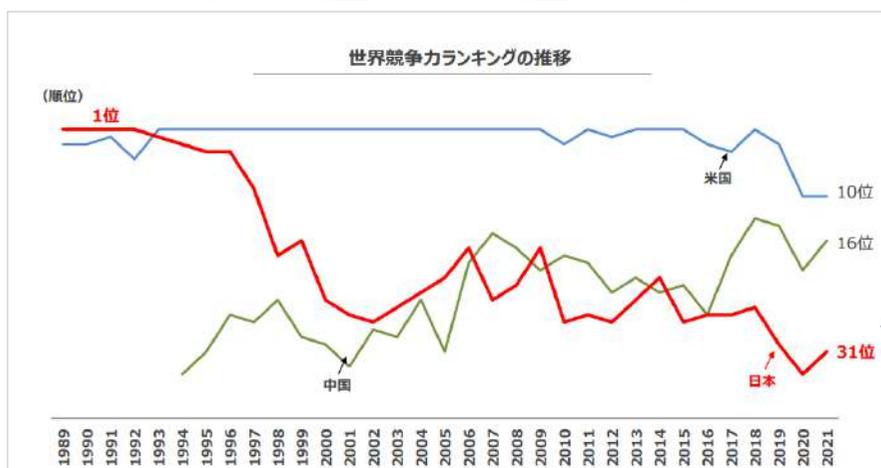
©2022 GUTP CONSULTING

5

5

日本の国際競争力

この30年で1位から31位に落ちた



国際競争力は世界で31位になった

出典：経済産業省 「未来人材ビジョン」

<https://www.meti.go.jp/press/2022/05/20220531001/20220531001-1.pdf>

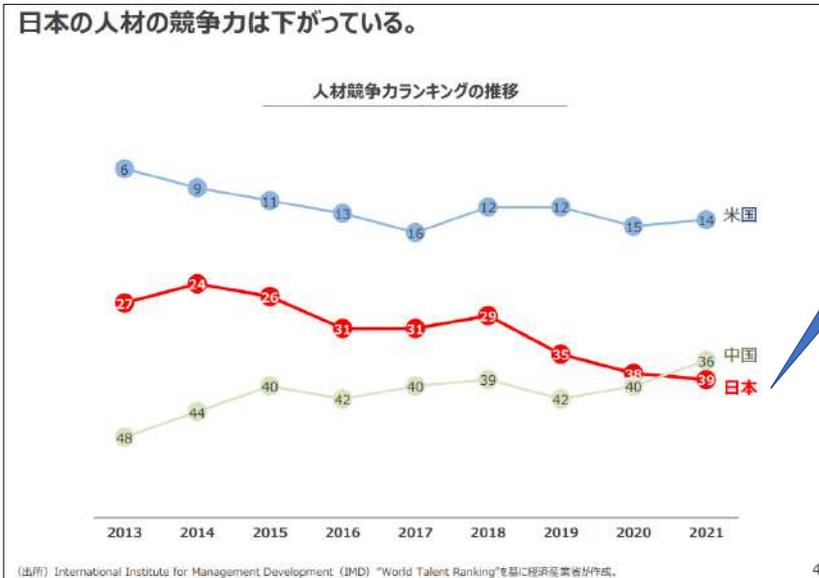
©2022 GUTP CONSULTING

6

6

日本の人材の競争力

日本の人材の競争力は下がっている。

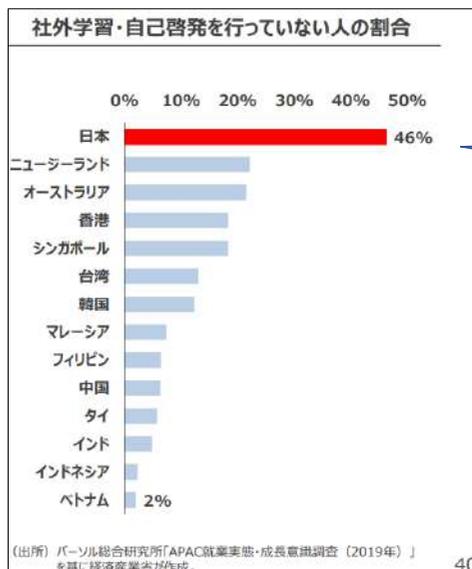


人材の競争力は世界で39位になった

出典：経済産業省 「未来人材ビジョン」

<https://www.meti.go.jp/press/2022/05/20220531001/20220531001-1.pdf>
©2022 GUTP CONSULTING

目を覆う日本人の実態



日本人は再学習をしないことだけ第1位になった

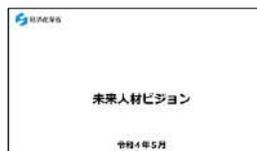
出典：経済産業省 「未来人材ビジョン」

<https://www.meti.go.jp/press/2022/05/20220531001/20220531001-1.pdf>

これから求められるもの

経済産業省「未来人材ビジョン」では

“次の社会を形づくる若い世代に対しては、



「夢中を手放さず一つのことを掘り下げていく姿勢」

「常識や前提にとらわれず、ゼロからイチを生み出す能力」

「グローバルな社会課題を解決する意欲」

「多様性を受容し他者と協働する能力」

といった、根源的な意識・行動面に至る能力や姿勢が求められる。”

出典：経済産業省 「未来人材ビジョン」

<https://www.meti.go.jp/press/2022/05/20220531001/20220531001-1.pdf>

©2022 GUTP CONSULTING

9

9

経済産業省「未来人材ビジョン」

これからでは遅すぎる！

今でしょ！

人材の育成よりも、それを受け入れる会社・
役所の組織が変わることが先！

©2022 GUTP CONSULTING

10

10

DX寺子屋の意義

三重県のDX寺子屋では

「未来人材ビジョン」の先駆け事例 を紹介している

これまでの中島高英の歩み エピソード

1980年代 1990年代 2000年代 2010年代 2020年代 2030年代
30代 40代 50代 60代 70代 80代

金型メーカー 中島工機 (金型屋二代目)

エピソード1

エピソード2

ITソフト・システム CIMX (創業者)

エピソード3

東大産学連携GUTP (共同発起人)

エピソード4

シン・オープン・ラボ (提唱者)

これまでの中島高英の歩み エピソード1



中島高英
日本の産業にとって製造業というのは非常に大きな役割を果たしてきたし、これから

「夢」「人」「情熱」
はじまりは、ただ それだけだった。

「アップル」はガレージから、
「シムックス」は町工場から

中島—二人が出会ったのはまだシムックス
が出来る前で、私が中島工機で開発をや
っている時代だったよね。

松岡—そうですね。

中島—そもそもの発端は私が中島工機で
何とかNCマシンをコンピューター、しか
もパソコンでコントロールできないかと、
無器用な自分をカバーしてくれるシステム
が欲しい。

それも自社開発でやりたいと。で、とりあ
えず動き始めたわけですけど、最初はパソ
コンのソフトだけで何とかしようとして、

松岡—ちよっと手伝わったところがま
ま引きずり込まれたという感じがなきにし
もあらずですね。(笑)

話を聞いてみるとNCとパソコンをつなぐた
めのインターフェースのハードウェアかて
きないかという話で、僕の仕事自体がコン
ピューターと端末とのネットワーク構築の
だったもんで「それだったらすぐできる」と。

中島—岩村君がパソコンのソフトを作っ
て、松岡君がインターフェースボードを作
ってという分業だったね。松岡、岩村、石
井、郷里、岡本、そして私と、あれがわか
らない、これが必要ってことで、6人の仲
間を募って毎週土曜日に集まってワイワイ
やっていた。

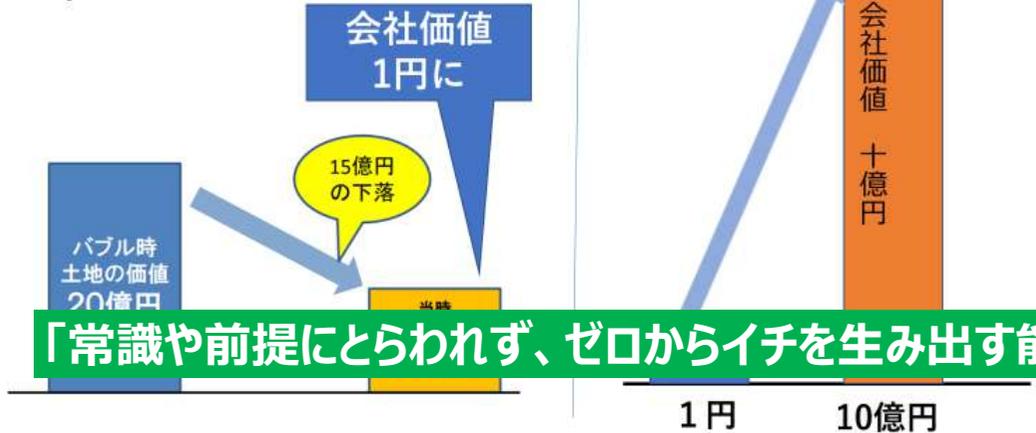
松岡—はもともと中島が「愛国社」で
たよ。「ベンチャー」という言葉がブクセス

CIMXの創業

「夢中を手放さず一つのことを掘り下げていく姿勢」

これまでの中島高英の歩み エピソード2

金型屋中島工機の再建
会社価値 1円を10億円にした奮闘記
by デジタル+省エネ



「常識や前提にとらわれず、ゼロからイチを生み出す能力」

これまでの中島高英の歩み エピソード3

INTEROP 2012 図表解説 「なぜ東大は30%節電に成功したのか？」

Green Tokyo Project
university of Tokyo

INTEROP 2012 講演

図表解説
「なぜ東大は30%節電に成功したのか？」
~FIAPの実践事例紹介~

「グローバルな社会課題を解決する意欲」

東大グリーンICTプロジェクト コンセプトWG主査
シムックス株式会社 代表取締役 中島高英

東大グリーンICTプロジェクト 主査
東京大学大学院 情報工学系 教授 江崎 浩

エピソード3

これまでの中島高英の歩み エピソード4

SHIN OPEN LAB

CIMX INITIATIVEサイトへ GUTPサイトへ

HOME CONCEPT TECHNOLOGY SPACE EVENTS NEWS ABOUT LIBRARY ACCESS

未来につながるクロスオーバーの場

EVENT 写真展 「Thinkers 2」 小平尚典作品集 9月5日~10月5日 完全事前予約制

エピソード4

「多様性を受容し他者と協働する能力」

2. 次回予告

カーボンニュートラル・EP100への 実践的な取り組み方

☆Think together
(一緒に考えましょう)

☆Challenge together
(一緒に取組みましょう)